

p.120 Keywords 内

ENC28J6 → ENC28J60

p.126 表 1 内「ピン番号」29,30 の「説明」

I/O ~~ポート~~読み出し → I/O 読み出し

I/O ~~ポート~~書き込み → I/O 書き込み

p.127 図 1 内

リモート DMA ~~ポート~~ (16 ビット幅) → リモート DMA ~~ポート~~ (8/16 ビット幅)

p.129 左下本文

...先頭より 8 ビットごとに... → ...先頭より 8 ビットごと, ~~またはベンダ ID とノード ID~~
~~間に...~~

p.129 左下本文「例 : 00:11:22:33:44:55」の下に以下を追加

~~例 : 001122-334455~~

p.129 右中本文

Configuration Register ~~0~~ → Configuration Register ~~0~~ **1**

p.130 左上本文

CONFIG~~0~~~CONFIG4 → CONFIG~~0~~**1**~CONFIG4

p.132 図 6 内

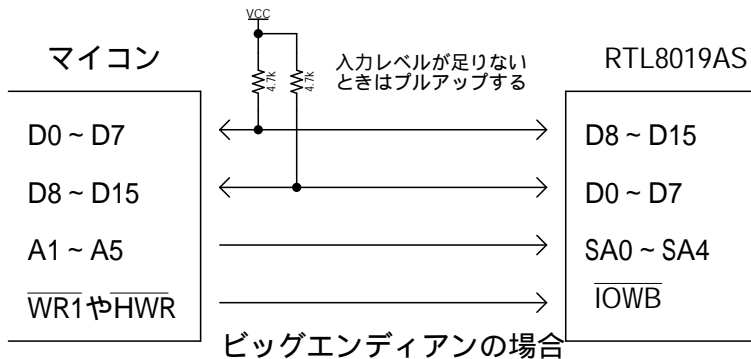
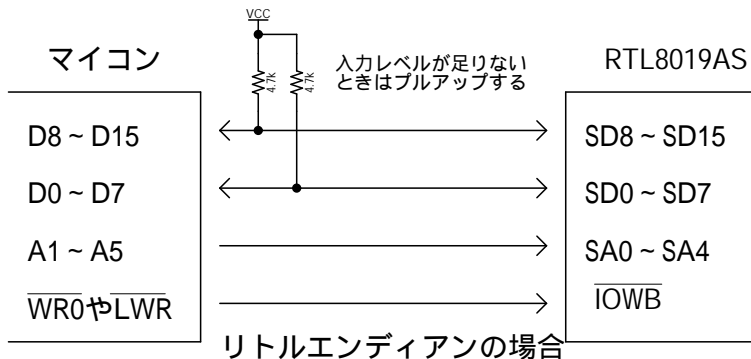
読み出~~し~~と... → 読み出~~す~~と...

p.133 右上本文

...場合は, ~~D0~D15~~ を RTL8019AS の ~~SD0~SD15~~ に接続します. → ...場合は, ~~図 10~~
~~に従ってデータ線, アドレス線, \overline{WR} 線を接続します.~~

p.134 図 10, 次ページのとおり変更

16ビットバスの場合の、データ線とアドレス線、 \overline{IOWB} の接続



16bit接続の場合は、マイコン側のアドレスが1ビット分ずれるので注意
 (マイコンからRTL8019AS内レジスタへのバイトアクセス時、偶数アドレスに
 統一しないと、マイコン側で使用されるポートが異なってしまう)

マイコンからは、オフセット値を2倍したアドレスにアクセスする
 内蔵レジスタ群・リセットポート : バイトアクセス
 リモートDMAポート : ワードアクセス

p.138 右本文

...CONFIG1~CONFIG3は... → ...CONFIG1~CONFIG4は...

p.144 図 21 (b) 内「シンボル」T₁~T₅の「単位」

ms → μs

p.148 図 5 の下の説明

MAC アドレス問い合わせる → MAC アドレスを問い合わせる

p.154 右中本文

...計算結果がが... → ...計算結果が...

p.166 図 24 IP パケット・ARP パケット中

あて先 MAC アドレス → 送信元 MAC アドレス

p.168 図 28 「ipver」下の矢印に以下を追加

下位 4 ビットを 4 倍

p.174 タイトル

...PTL8019AS... → ...RTL8019AS...

p.179 右側 3 行目

...P10~P18... → ...P10~P17...